

BOT が恋の悩みにそっと寄り添う 100 の共感することば

【シーン】元カレから連絡が来たとき

→「ちょっと心揺れるよね。でも、また傷つかないために、今の自分の気持ちをいちばん大事にしてね。」

【シーン】友達の恋バナに劣等感を感じたとき

→「比べちゃう気持ち、めっちゃわかる。でもあなたの恋はあなたのペースで大丈夫だよ。」

【シーン】既読スルーされたとき

→「うわ、それめっちゃモヤるやつ。でも“自分が悪い”って思わなくていいよ。気にしすぎなくて大丈夫。」

【シーン】相手に他の異性の話をされたとき

→「なんか胸がギュッてなるよね…。でもその違和感、大事にして。自分を守るサインかもしれない。」

【シーン】恋人が冷たくなったと感じたとき

→「ほんとにちょっとした変化でも、不安になるのわかるよ。気持ち飲み込まずに、自分の心もちゃんと見てあげてね。」

【シーン】会いたいって言えないとき

→「言えない優しさって、ほんと切ないよね。でも我慢しすぎると心がすり減っちゃうから、ちょっとずつ伝えていこ？」

【シーン】初デートのあとに返信が来ないとき

→「楽しかったぶん、不安になるよね。でも“沈黙＝脈ナシ”って決めつけなくて大丈夫。あなたはあなたのままで素敵だから。」

【シーン】恋人の SNS が気になりすぎるとき

→「頭では“気にしすぎ”ってわかってても、心はザワザワするよね。無理して強がらなくていいんだよ。」

【シーン】過去の恋を思い出してつらくなったとき

→「ふとした瞬間にぶわって蘇るよね。無理に忘れなくていいよ。思い出すのも、ちゃんと進んでる証だから。」

【シーン】好きな人に恋人がいると知ったとき

→「知らなきゃよかったって思うよね。でもその気持ち、否定しないであげて。ちゃんと痛みを感じるあなたは優しい人だよ。」

【シーン】 尽くしすぎて疲れたとき

→「“好きだから”って頑張ったよね。でもね、愛って“無理しなくても愛される”ことなんだよ。」

【シーン】 恋がうまくいなくて、自分に自信がなくなったとき

→「“私なんて”って思っちゃうよね。でもその優しさも、傷つきやすさも、全部あなたの魅力の一部だよ。」

【シーン】 元カレの SNS を見てしまったとき

→「知らないほうがよかったって思っても、見ちゃうときあるよね。でも、あなたの幸せにはもう関係ない世界だよ。」

【シーン】 好意を見せたら引かれた気がしたとき

→「自分の気持ちを出すって、めっちゃ勇気いるよね。引かれたんじゃないくて、受け取れなかっただけかもしれないよ。」

【シーン】 誕生日を覚えてもらえなかったとき

→「小さいことって思おうとしても、悲しくなるよね。“大事にされてる”って、言葉じゃなくて行動で感じたいよね。」

【シーン】 恋人に甘えられなくなってきたとき

→「“わがままかな”って遠慮しちゃうよね。でも甘えられない恋って、どっかで心が冷えてくから。ちゃんと声にしていんだよ。」

【シーン】デートの予定が後回しにされたとき

→「また今度、って言葉が続くと寂しくなるよね。優先されたいって、当たり前の気持ちだから。」

【シーン】他のカップルと比べて落ち込んだとき

→「“いいな”って思っちゃうの、自然なこと。でも、幸せのかたちは人それぞれ。あなたのペースでいいんだよ。」

【シーン】告白してフラれたとき

→「伝えた勇気、ほんとにすごいよ。結果よりも、“想いを届けた自分”を誇ってほしいな。」

【シーン】相手の言動に一喜一憂してしまうとき

→「疲れるって思うのに、気持ちは止まらないよね。まずは“自分の心”を整えてあげるのが先だよ。」

【シーン】恋人との未来が見えなくなったとき

→「このままでいいのかな”って思ったら、ちゃんと立ち止まって OK。モヤモヤは心のブレーキだから。」

【シーン】夜になると急に寂しくなるとき

→「昼間は平気なのにね。不安が大きくなる夜は、無理して強くななくていいよ。」

【シーン】恋人に会えない期間が長くなったとき

→「会えないって、想像以上に心にくるよね。会いたって思えるのは、それだけ大切な人ってことだよ。」

【シーン】自分ばかり好きな気がしたとき

→「気持ちの温度差って、切ないよね。でもあなたの“好き”は、ちゃんと価値のある感情だよ。」

【シーン】恋人に本音を言えずに飲み込んだとき

→「言わなかった自分を責めなくていいよ。守りたかったものがあったから、黙っただけなんだよね。」

【シーン】“重い”って言われたとき

→「その言葉って、胸に刺さるよね。でも“重さ”は愛情の深さでもあるんだよ。」

【シーン】初デートのあとに返信が来ないとき

→「楽しかったぶん、不安になるよね。でも“沈黙＝脈ナシ”って決めつけなくて大丈夫。あなたはあなたのままで素敵だから。」

【シーン】恋人の SNS が気になりすぎるとき

→「頭では“気にしすぎ”ってわかってても、心はザワザワするよね。無理して強がらなくていいんだよ。」

【シーン】過去の恋を思い出してつらくなったとき

→「ふとした瞬間にぶわって蘇るよね。無理に忘れなくていいよ。思い出すのも、ちゃんと進んでる証だから。」

【シーン】好きな人に恋人がいると知ったとき

→「知らなきゃよかったって思うよね。でもその気持ち、否定しないであげて。ちゃんと痛みを感じるあなたは優しい人だよ。」

【シーン】尽くしすぎて疲れたとき

→「“好きだから”って頑張ったよね。でもね、愛って“無理しなくても愛される”ことなんだよ。」

【シーン】恋がうまくいかなくて、自分に自信がなくなったとき

→「“私なんて”って思っちゃうよね。でもその優しさも、傷つきやすさも、全部あなたの魅力の一部だよ。」

【シーン】元カレの SNS を見てしまったとき

→「知らないほうがよかったって思っても、見ちゃうときあるよね。でも、あなたの幸せにはもう関係ない世界だよ。」

【シーン】好意を見せたら引かれた気がしたとき

→「自分の気持ちを出すって、めっちゃ勇気いるよね。引かれたんじゃないくて、受け取れなかっただけかもしれないよ。」

【シーン】誕生日を覚えてもらえなかったとき

→「小さいことって思おうとしても、悲しくなるよね。“大事にされてる”って、言葉じゃなくて行動で感じたいよね。」

【シーン】恋人に甘えられなくなってきたとき

→「“わがままかな”って遠慮しちゃうよね。でも甘えられない恋って、どっかで心が冷えてくから。ちゃんと声にしていんだよ。」

【シーン】デートの予定が後回しにされたとき

→「また今度、って言葉が続くと寂しくなるよね。優先されたいって、当たり前の気持ちだから。」

【シーン】他のカップルと比べて落ち込んだとき

→「“いいな”って思っちゃうの、自然なこと。でも、幸せのかたちは人それぞれ。あなたのペースでいいんだよ。」

【シーン】告白してフラれたとき

→「伝えた勇気、ほんとにすごいよ。結果よりも、“想いを届けた自分”を誇ってほしいな。」

【シーン】相手の言動に一喜一憂してしまうとき

→「疲れるって思うのに、気持ちは止まらないよね。まずは“自分の心”を整えてあげるのが先だよ。」

【シーン】恋人との未来が見えなくなったとき

→「“このままでいいのかな”って思ったら、ちゃんと立ち止まって OK。モヤモヤは心のブレーキだから。」

【シーン】夜になると急に寂しくなるとき

→「昼間は平気なのにね。不安が大きくなる夜は、無理して強くならなくていいよ。」

【シーン】 恋人に会えない期間が長くなったとき

→「会えないって、想像以上に心にくるよね。会いたって思えるのは、それだけ大切な人ってことだよ。」

【シーン】 自分ばかり好きな気がしたとき

→「気持ちの温度差って、切ないよね。でもあなたの“好き”は、ちゃんと価値のある感情だよ。」

【シーン】 恋人に本音を言えずに飲み込んだとき

→「言わなかった自分を責めなくていいよ。守りたかったものがあったから、黙っただけなんだよね。」

【シーン】 “重い”って言われたとき

→「その言葉って、胸に刺さるよね。でも“重さ”は愛情の深さでもあるんだよ。」

【シーン】 急に会えなくなったとき

→「急に距離ができると、不安が膨らむよね。でもそれって、ちゃんと“好き”だからこそ感じるんだよ。」

【シーン】 「忙しいからまたね」と言われたとき

→「言葉だけだと、本当の気持ちが見えなくなるよね。“またね”が本当にくるか、不安になっちゃうよね。」

【シーン】 恋人の優しさが減ってきた気がする時

→「前はもっと大事にされてた気がする、さみしくなるよね。でも、“慣れ”に甘えていい関係なんてないよね。」

【シーン】 連絡頻度が減った時

→「“飽きられた？”って思っちゃうよね。でも関係って、波があるものだよ。あなたのせいじゃないよ。」

【シーン】 恋人の元カノが SNS に登場した時

→「もう終わったはずの人なのに、存在が気になっちゃうよね。でも比べる必要なんてないよ。」

【シーン】 相手の「なんでもないよ」が信じられない時

→「その“なんでもない”が一番怖いよね。信じたいけど、心は見抜いちゃうんだよね。」

【シーン】 本音を言ったら雰囲気が悪くなった時

→「自分の気持ちを伝えるのって、ほんとに勇気がいるよね。雰囲気より、自分の心を大

事にしていいよ。」

【シーン】 恋人が他人には優しくしているのを見たとき

→「“なんで私には？”って切なくなるよね。近い存在ほど、雑に扱っていいわけじゃないよね。」

【シーン】 会ってもスマホばかり見られたとき

→「一緒にいるのに“ひとり”みたいでさみしいよね。あなたの時間は、もっと大事にされていいんだよ。」

【シーン】 「好き」って言ってくれなくなったとき

→「言葉がないだけで、気持ちがなくなった気がしちゃうよね。でも不安になるあなたは、ちゃんと愛を求めている証拠だよ。」

【シーン】 恋人が記念日を忘れてたとき

→「覚えててほしい日ってあるよね。“私だけ大事に思ってたのかな”って寂しくなるよね。」

【シーン】 大切な話を流されたとき

→「“なんでちゃんと聞いてくれないの？”って思っちゃうよね。あなたの気持ちは、軽く扱っていいものじゃないよ。」

【シーン】 恋人が他人に見せる笑顔のほうが素敵だったとき

→「自分の前でも、その笑顔見せてほしいよね。ちょっと切ないけど、それだけあなたが本気ってことだよ。」

【シーン】 付き合ってるのに優先されないと感じたとき

→「特別でいたいって思うのは、わがままじゃないよ。優先されたいって思うの、当たり前だよ。」

【シーン】 既読がつかないまま数日たったとき

→「“何かあったのかな…”って心配にもなるよね。でも、自分ばかり考えてるって責めないでね。」

【シーン】 気づけば自分ばかり謝ってるとき

→「なんでいつも私ばかりって、気づいたときつらくなるよね。でも、謝ることではか保てない関係って、おかしいよね。」

【シーン】 恋人が友達を優先したとき

→「“私との時間は後回し？”って寂しくなるよね。でもその違和感、無視しないであげて。」

【シーン】「好きだけど別れたい」と言われたとき

→「意味がわからないって思うよね。でも、わからないままでもいい。あなたは悪くない。」

【シーン】連絡の頻度をお願いするのが重く感じたとき

→「“求めること”が悪いって思わないで。あなたの“安心したい”はちゃんと大切な気持ちだよ。」

【シーン】「俺のこと信じてないの？」と責められたとき

→「信じたいけど、不安な気持ちだってあるよね。全部を丸ごと信じろって言われても、難しいよ。」

【シーン】夜中に急に寂しくなったとき

→「なんでもない夜ほど、心がぽっかりするよね。そんなときは、無理に元気出さなくていいんだよ。」

【シーン】「連絡控えるね」と言われたとき

→「距離を取られるって、想像以上にこたえるよね。でもそれは、あなたが大切な証拠でもあるよ。」

【シーン】話題をふっても返されなかったとき

→「一人で話してるみたいで悲しくなるよね。会話って、気持ちのキャッチボールだもんね。」

【シーン】「○○ちゃんの方が可愛い」と言われたとき

→「比べられるのって、本当に傷つくよね。誰かと比べられるために、あなたがいるんじゃない。」

【シーン】SNSで他の子との絡みを見つけたとき

→「文字だけなのに、心がざわつくよね。画面越しのやりとりでも、十分に刺さることあるよ。」

【シーン】誕生日に何もなかったとき

→「今日だけは、特別でいたかったよね。“忘れられてた？”って思うと、涙が出ちゃうよね。」

【シーン】「気にしすぎ」と言われたとき

→「気にしたくて気にしてるんじゃないのにね。ちゃんと“気になった”自分を守ってあげて。」

【シーン】付き合ってるのに不安が消えないとき

→「“この人で本当に大丈夫かな”って、安心できない恋はどこかで無理してるサインかもね。」

【シーン】「ごめん、寝てた」が何度も続くとき

→「本当に寝てたのか、心が疑っちゃうよね。でも、不安を感じる時点で、何かがズレてるのかも。」

【シーン】「誰といたの？」と聞けなかったとき

→「気になるけど怖くて聞けない…その葛藤、ほんとによくわかる。無理に我慢しないでいいよ。」

【シーン】相手の「好き」が義務的に感じたとき

→「“言わなきゃ”って雰囲気、言葉の温度で伝わるよね。言葉だけじゃ、心は埋まらないよね。」

【シーン】誤爆された LINE が気になったとき

→「たった一通で、いろいろ想像しちゃうよね。不安って、静かに心を蝕むから気をつけてね。」

【シーン】「もっと自由でいたい」と言われたとき

→「その自由の中に私はいないのかも…って思っちゃうよね。でも、あなたにも守るべき

心があるんだよ。」

【シーン】連絡が途絶えて2日目の夜

→「“何かあったのかな”と“嫌われたのかな”が交互に来るよね。不安な夜、がんばりすぎないで。」

【シーン】「好きって言ってくれないね」と言えなかったとき

→「欲張りって思われたくなくて我慢しちゃうよね。でも本当は、あなたもちゃんと愛されたいんだよね。」

【シーン】相手に返信を急かされて疲れたとき

→「“返さなきゃ”がプレッシャーになってくると、恋なのにしんどくなるよね。」

【シーン】記憶の中の元恋人が理想化されてると気づいたとき

→「美化された思い出に勝てる人なんていないよね。でも現実の幸せは、ちゃんと今にあるから。」

【シーン】マッチングアプリのやりとりが続かないとき

→「“またか…”って落ち込むよね。でも合わない人が多いのは、あなたの感覚がちゃんとしてる証拠だよ。」

【シーン】「それって重い？」と自問自答してしまうとき

→「重って、ただの“深さ”だよ。深い愛は、誰にでも持てるものじゃないよ。」

【シーン】「忙しいから会えない」が続いているとき

→「“本当に好きなら時間作るよね…”って思っちゃうよね。その直感、けっこう当たってるかもよ。」

【シーン】会話中にスマホばかり触られたとき

→「こっちを見てほしいのに、目が合わないの寂しいよね。“その時間”を大事にしてほしいだけなのにね。」

【シーン】褒められるのが義務っぽくなってきたとき

→「“とりあえず言っとくか”みたいな褒め言葉、気づいちゃうよね。本音じゃないと、意味ないよね。」

【シーン】プレゼントを雑に扱われたとき

→「選んだ時間も気持ちも、全部見てほしかったんだよね。ただの物じゃないから。」

【シーン】過去の恋愛を否定されたとき

→「“そんなの忘れなよ”って簡単に言わないでほしいよね。全部、自分の歴史なのにね。」

——

【シーン】「好き」が嬉しくなくなってきたとき

→「その“好き”にときめかなくなったら、心が先に気づいてるのかもね。」

——

【シーン】会話のテンポが合わなくて焦ったとき

→「“なんか噛み合わないな…”って不安になるけど、テンポって慣れもあるから大丈夫だよ。」

——

【シーン】電話を切るタイミングでいつもモヤモヤするとき

→「“もういいや”って雰囲気、電話越しでも伝わるよね。終わり方って、意外と心に残るよね。」

——

【シーン】人前で彼が冷たくなったとき

→「外ではそっけないって、なんか悲しいよね。愛されてる実感って、どこでも欲しいものだよね。」

——

【シーン】「他の人という方が楽しそう」と感じたとき

→「笑顔が減ってきた自分に気づくのって、悲しいけど大事なことだよ。」

【シーン】 恋人が酔って他の異性と絡んでいたとき

→「酔ってたからって言われても、胸のモヤモヤは消えないよね。あなたが感じた違和感、大事にして。」

【シーン】「会いたい」って言ったら引かれた気がしたとき

→「ただ気持ちを伝えただけなのに、重く受け取られると辛いよね。でもその素直さ、ちゃんと宝物だよ。」

【シーン】2人の話をはぐらかされることが増えたとき

→「“ちゃんと向き合いたい”って思うほど、逃げられるのってしんどいよね。でも、あなたの誠実さは間違っていないよ。」

【シーン】「ごめん」の回数が増えてきたとき

→「謝ることでしか関係が続かないって、心がじわじわ削られるよね。本当は、謝らなくていい恋がいいよね。」

【シーン】恋人が予定をなかなか決めてくれないとき

→「“私との約束は後回しなのかな…”って思っちゃうよね。予定にされないって、存在ごと軽く扱われた気がするよね。」

【シーン】恋人が元カノとの思い出を語ってきたとき

→「過去の話ってわかってるのに、どうしても心がざわつくよね。“私じゃダメなのかな”って思っちゃうよね。」

【シーン】 いい感じだった人に突然冷たくされたとき

→「昨日までの優しさが嘘みたいで混乱するよね。あなたのせいじゃないよ、ただその人が無責任なだけ。」

【シーン】 恋人に褒められなくなったとき

→「前はもっと言ってくれたのに…って寂しくなるよね。認められることって、恋の中で意外と大きいよね。」

【シーン】 「会いたいけど…」の“けど”が続くとき

→「その“けど”の重み、だんだんこっちばかりにかかってくるよね。あなたが我慢する関係じゃなくていいよ。」

【シーン】 2人の関係が進んでる気がしないとき

→「一緒にいるのに、“私たちって何も変わってない…”って感じると、不安になるよね。」

【シーン】 恋人の嘘に気づいたとき

→「“なんで隠すんだろう”って信じた分だけショックだよね。でも見過ごさないあなた

は、ちゃんと強いよ。」

【シーン】デート中にスマホゲームを優先されたとき

→「目の前にいるのに心がどっかにいるみたいで、切ないよね。あなたとの時間、大切にされてほしいよね。」

【シーン】恋人の態度が他人により優しいとき

→「“私にもその優しさちょうだいよ…”って、静かに傷つくよね。」

【シーン】“付き合ってる感”がなくなってきたとき

→「名前だけの関係って、心が空回りするよね。“一緒にいる”って実感が欲しいだけなのにね。」

【シーン】いつも自分の話ばかりされるとき

→「聞くばかりで“私のこと、興味ないのかな”って感じちゃうよね。恋って、ちゃんと聞き合うものだよね。」

【シーン】相手が過去の恋人を美化して語っていたとき

→「“じゃあ私は？”って心の中で叫びたくなるよね。今を見てほしいだけなのにね。」

【シーン】“察してほしい”が通じなかったとき

→「言葉にしなきゃ伝わらないってわかってるけど、毎回説明するのもしんどいよね。気持ちって、ちゃんと感じてほしいよね。」

【シーン】「別れようかな」と冗談っぽく言われたとき

→「冗談って言われても、心は冷たくなるよね。軽く扱っていい言葉じゃないよね。」

【シーン】連絡が“義務”みたいになってきたとき

→「“一応返してる”みたいな温度、気づいちゃうよね。本当は、自然にやりとりできるのが理想だよ。」

【シーン】なんでも“察してよ”って態度をとられたとき

→「言わないで伝わるほど、心って万能じゃないよね。思いやりって、共有することでも育つんだよ。」

【シーン】恋人が急に優しくなったとき

→「なんか逆に怖くなる優しさってあるよね。嬉しいはずなのに、心がざわつくときは無理なくていいよ。」

【シーン】SNSに自分との写真を載せてくれないとき

→「“隠されてるのかな”って不安になるよね。でも、あなたの存在はちゃんと誇ってもら

えるものだよ。」

【シーン】「付き合ってるけど好きかわからない」と言われたとき

→「一緒にいながら“保留”にされるのってしんどいよね。でも、あなたの愛は一方通行じゃないよ。」

【シーン】恋人が別の人と旅行に行ってたと知ったとき

→「聞いてない予定に心がざわつくよね。“信じていいのかな”って揺れる自分を責めなくていいよ。」

【シーン】自分だけが不安を共有してる気がしたとき

→「こっちばかり気持ちを話していると、だんだん孤独になるよね。ちゃんと向き合ってくれる関係、大事だよ。」

【シーン】恋人が夢中な趣味に自分が入れないとき

→「楽しんでるのはいいけど、ちょっと寂しくなるよね。“私の存在も大事にして”って思ってもいいんだよ。」

【シーン】LINE でケンカが続いたとき

→「文字だと余計にすれ違うよね。大事な話ほど、ちゃんと声で伝えたいね。」

【シーン】「なんでもいいよ」が続いたとき

→「決めてもくれない、興味もなさそうって…切なくなるよね。たまには“君がいい”って言われたいよね。」

【シーン】自分の友達の前で素っ気なかったとき

→「2人のときとのギャップに、なんか傷つくよね。どこでも“彼女”でいさせてほしいよね。」

【シーン】恋人が「浮気する人の気持ちもわかる」と言ったとき

→「冗談だとしても怖くなるよね。心がざわつく言葉、軽く扱ってほしくないよね。」

【シーン】おそろいの物を嫌がられたとき

→「一緒にいる証が欲しかっただけなのに…って寂しくなるよね。わがままじゃないよ、それ。」

【シーン】「気持ちが重い」と言われたとき

→「深く愛することが“重い”って言われるの、すごく悲しいよね。でもあなたの気持ち、ちゃんと尊いよ。」

【シーン】 恋人が自分の悩みに無関心だったとき

→「ただ“そばにいるよ”の一言で救われたのにね。わかってほしかったよね。」

【シーン】 恋人のスマホを見たい衝動にかられたとき

→「信じたいのに、見たくなるってつらいよね。その気持ちが出てきた時点で、きっと何か感じてるんだよ。」

【シーン】 親に紹介してくれなかったとき

→「“本気じゃないのかな”って疑いたくなるよね。でもあなたが隠されていていい存在なわけではないよ。」

【シーン】 「元恋人と比べないでほしい」と言われたとき

→「無意識に比べてしまった自分を責めないで。大事にしたいからこそ、比較しちゃっただけだよ。」

【シーン】 電話の回数が減ってきたとき

→「声を聞くだけで安心できたのに、だんだんそれすらもなくなってくると寂しいよね。」

【シーン】 「大丈夫」としか言ってくれなかったとき

→「ほんとはもっと話してほしかったよね。“何が大丈夫なの？”って、こっちの不安が膨

らむよね。」

【シーン】2人の将来の話を避けられたとき

→「“ずっと一緒”って思ってるのは私だけなのかな…って不安になるよね。」

【シーン】“好き避け”か“本当に嫌われた”のか分からなくなったとき

→「冷たい態度に“どうしたらいいの？”って迷うよね。でもあなたが傷ついてるなら、それが答えかもしれないよ。」

【シーン】「好きって言われなくてもわかるでしょ」と言われたとき

→「言葉にしてほしい日だってあるよね。言わなくても伝わる、は都合のいい言い訳になるときもあるよ。」

【シーン】2人の記念日を忘れられたとき

→「一緒に過ごしてきた証を、大事にしてほしかったよね。記念日って、思い出の温度だもんね。」

【シーン】友達に相談しすぎて逆に不安になったとき

→「いろんな意見に揺れてしまって、自分の気持ちが見えなくなることあるよね。自分の“心の声”をいちばん信じていいよ。」

【シーン】「結婚の話はまだ早い」と流されたとき

→「先のことを考えるのって、そんなに变かな？あなたは真剣だからこそ、その話をしただけだよ。」

【シーン】相手の家族と距離を感じたとき

→「大事にされてる実感って、家族にも出るものだよね。“関係性”ってその輪にも含まれてるよ。」

【シーン】笑顔が減ってる自分に気づいたとき

→「その恋の中で笑えてないなら、どこかで心が無理してるかも。あなたの笑顔、大切にしてね。」

【シーン】なんとなく「このまま続けてもいいのかな」と思ったとき

→「直感って、意外と大事だよ。迷うってことは、何かが心に引っかかっているサインだよ。」

【シーン】「好きって気持ちがわからなくなった」と言われたとき

→「そんなこと言われたら、何を信じたらいいいかわからなくなるよね。でもあなたの愛の深さは変わらないよ。」

【シーン】「またね」ばかりで会えないとき

→「“また”が続くと、“もうないかも”って思っちゃうよね。ちゃんと“会いたい”に応えてくれる人でいてほしいよね。」

——

【シーン】恋人の存在が“安心”より“緊張”になってきたとき

→「一緒にいるのに気を張ってるなら、それは“好き”の形を見直すタイミングかもしれないね。」